

**行政運営4 適正な会計事務の確保**

(主担当部局：出納局)

40401 会計事務の支援 (出納局)

40402 公金の適正な管理 (出納局)

**めざす姿**

会計事務の担当職員一人ひとりが法令や規則に基づいた適正な会計事務を行うとともに、県歳入金の収納方法が多様化し県民の皆さんの利便性が向上しています。また、財務会計制度を取り巻く動向を把握し的確に対応することにより、県の会計事務に対する県民の皆さんの信頼が高まっています。

**平成27年度末での到達目標**

適正かつ効率的な会計事務をめざした会計制度および公正で透明な入札・契約制度のもとで、会計事務担当職員が適正な会計事務を行うための会計支援が行われています。また、支払資金が安定的に確保された上で余剰資金が安全で有利に運用されるなど、県の公金が適正に管理されています。

県民指標						
目標項目	23年度	24年度	25年度	26年度		27年度
	現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成状況	目標値 実績値
県の会計事務に是正・改善を求める監査意見数(実施1か所あたり)		3.1件以下 (23年度)	3.0件以下 (24年度)	2.9件以下 (25年度)		2.8件以下 (26年度)
	3.2件 (22年度)	3.5件 (23年度)	3.0件 (24年度)			
目標項目の説明と平成27年度目標値の考え方						
目標項目の説明	監査委員が毎年度実施する定期監査結果の財務事務の執行に関し是正・改善を求める意見の総計(人件費に関する事務等への意見を除いた収入、支出誤り等に関する意見数)を監査実施箇所数で除した数値					
27年度目標値の考え方(みえ県民カピジョン記載内容を転記)	現状値(平成22年度)から毎年0.1件ずつ減少させることを目標として設定しました。					

活動指標							
基本事業	目標項目	23年度	24年度	25年度	26年度		27年度
		現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成状況	目標値 実績値
40401 会計事務の支援(出納局)	出納局が行う会計支援の満足度		3.36	3.40	3.50		3.60
		3.28	3.30	3.39			
40402 公金の適正な管理(出納局)	資金保全率		100%	100%	100%		100%
		100%	100%	100%			

## 進捗状況（現状と課題）

- ①所属からの会計相談が10月末現在で5,223件あり、本庁、地域機関の所属に対する事前検査・事後検査、職場訪問の実施、参加者延べ1,635人にのぼる各種研修を実施するなど、各所属の出納員・会計職員を日常的にサポートしています。また、会計事務コンプライアンス研修も実施しています。
- ②「みえ物品利活用方針」に基づき、全庁的な取組として、遊休物品の計画的な処理をはじめ、物品購入利活用書を活用した高額物品の適切な取得・利活用、インターネットオークションを活用した売払いの拡大、集約処分の対象を地域機関のパソコンや小型家電にも広げるなど、具体的な取組を進めています。
- ③印刷物調達の最低制限価格制度について、平成26年4月から対象を設計金額100万円以上から50万円以上に拡大して本格導入を行ったことから、その効果等の検証を行います。
- ④収支見込額の的確な把握を行い、資金の安定的な確保と安全で有利な運用を実施しています。
- ⑤次期物件等電子調達システムについて、平成27年3月からの円滑な移行と運用に向けて取り組んでいます。
- ⑥財務会計システムの更新について、平成27年3月からの円滑な移行と運用に向けて取り組んでいます。

## 平成27年度の取組方向

- ①本庁および地域駐在によるきめ細かな会計支援を行い、各所属の会計事務を身近なところで日常的にサポートします。また、会計事務に関する相談や検査、研修を通じて会計事務担当職員の能力向上やコンプライアンス意識の向上に努めます。
- ②「みえ物品利活用方針」に基づく遊休物品の処分については、集中取組期間の最終年度となることから、進行管理を徹底するとともに、当方針に沿った物品の取得、管理、利活用、処分の取組を進めます。
- ③物件関係の調達においては、公平性・透明性・競争性を高めるとともに地域事業者の育成に配慮したバランスのとれた入札・契約制度の構築に努めます。
- ④公金の適正な管理を行うため、資金の安定的な確保と安全で有利な運用を行います。また、県歳入金の収納方法の多様化を図ることにより県民の皆さんの利便性向上に努めます。
- ⑤次期物件等電子調達システムについて、安定稼働と円滑な運用を行います。
- ⑥財務会計システムについて、安定稼働と円滑な運用を行います。

## 主な事業

### ①会計支援事業【基本事業名：40401 会計事務の支援】

予算額：(26) 38,080千円 → (27) 38,268千円

事業概要：各所属で処理する会計事務が適正に行われるよう、検査、相談、研修などの会計支援を行います。

### ②出納管理事業【基本事業名：40402 公金の適正な管理】

予算額：(26) 101,989千円 → (27) 102,439千円

事業概要：公金収納の効率的な執行のために収入証紙に関する事務を行うなど、公金の収入及び支出並びに管理を適正に行います。

③電子調達システム管理事業【基本事業名：40401 会計事務の支援】

予算額：(26) 142,859千円 → (27) 16,001千円

事業概要：入札事務の執行を支援するため、物件等電子調達システムの安定稼働と円滑な運用を行います。

④財務会計管理事業【基本事業名：40402 公金の適正な管理】

予算額：(26) 375,323千円 → (27) 93,115千円

事業概要：会計事務の執行を支援するため、財務会計システムの安定稼働と円滑な運用を行います。